

TAISEI

たいせいサークル

Circle

2004年度事業報告書



TAISEI
Circle

表紙：春の琵琶湖疏水（木版画） 門脇俊一2003年制作

～門脇俊一画伯 プロフィール～

“現代の浮世絵師”と称され、日本の画壇において独自の地位を築いている門脇俊一画伯（1913年～）は、自然や風物、人物をテーマに、木版画をはじめ、水彩や油絵、屏風画など多彩な表現方法で数多くの作品を手掛けています。当社では、1981年から2004年まで、創作版画「四季の風俗」シリーズを毎年カレンダーとして制作していただいていた。

C O N T E N T S

株主の皆様へ 社長 葉山 莞児	4
--------------------	---

FINANCIAL DATA

業績の推移	6
2004年度決算のご報告	10
2004年度連結決算のご報告	14

ECOLOGICAL SOLUTION

クールロードで、都市を冷やせ	18
----------------	----

TAISEI NOW

進化する、空港施設	20
日本の築城を支えた伝統技術、 「穴太衆積み」のメカニズムを探る	22
中欧の国スロバキアの 高速道路トンネルが貫通	23

UNDER CONSTRUCTION

主な施工中工事のご紹介	24
-------------	----

CONTRACTS RECEIVED

主な受注工事のご紹介	26
------------	----

CONSTRUCTION COMPLETED

主な完成工事のご紹介	28
------------	----

株式の状況	30
-------	----

会社の概要	32
-------	----

株主メモ	34
------	----

株主の皆様へ



4 株主の皆様におかれましては、平素よりご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

建設業界を取り巻く経営環境は依然として厳しい状況にあり、熾烈な競争が続いております。このようななかで当社グループは2004年度より中期経営計画をスタートし、「攻め」の経営を推進することによって成果をあげてまいりました。

2005年度は中期経営計画の中間年度にあたります。当社は都市開発、エンジニアリング分野では業界随一の実績を誇っております。今後とも優位性を保ち、受注、利益、品質、技術のいずれにおいてもトップクラスを維持するために、2005年度は「受注の拡大」、「収益力の強化」、「新たな生産体制の構築」の3点に重点をおいて取り組んでまいります。また建設業を代表する企業として、社会的責任を果たしてまいります。

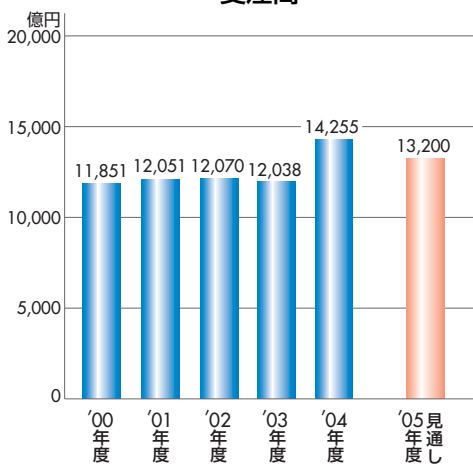
なお、当下半期の配当金は、1株につき2円50銭とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

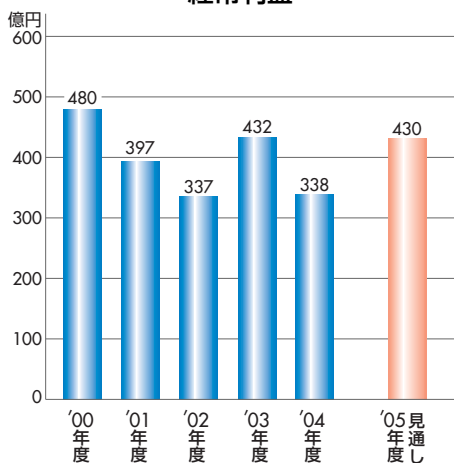
社長 葉山 亮 児

● 単独決算

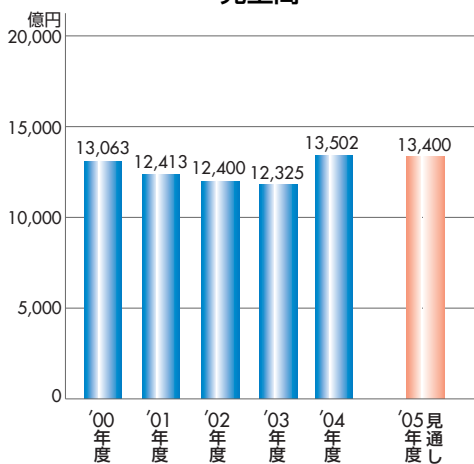
受注高



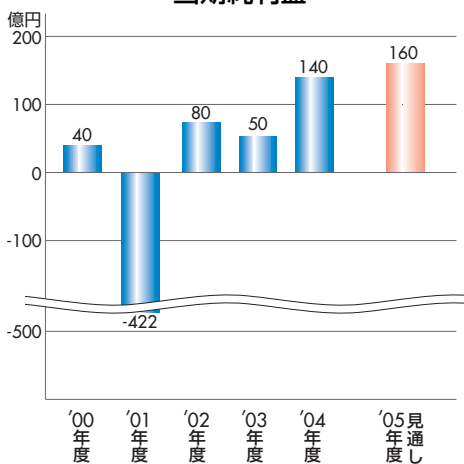
経常利益



売上高

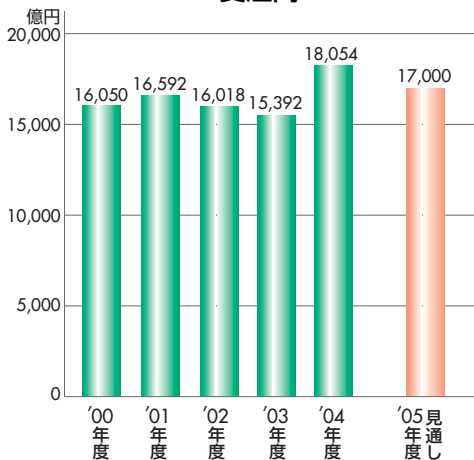


当期純利益



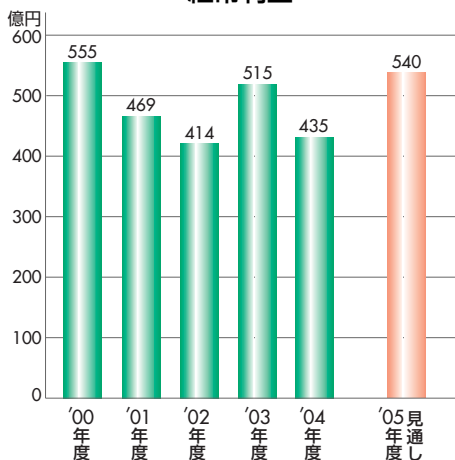
● 連結決算 (連結子法人等57社 持分法適用関連会社9社)

受注高

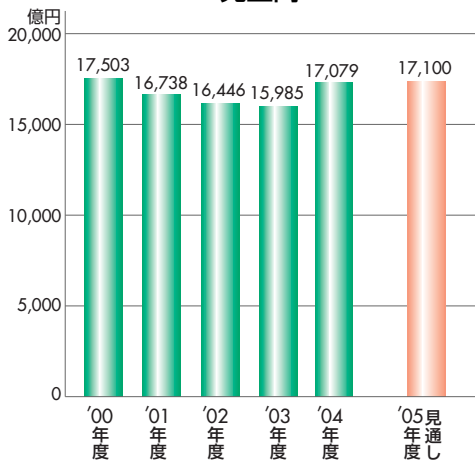


8

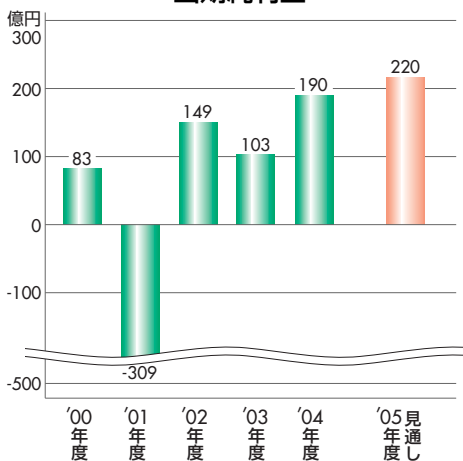
経常利益



売上高



当期純利益



2004年度決算のご報告

FI

● 貸借対照表の要旨

(2005年3月31日現在)

(単位:億円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	9,182	流 動 負 債	9,832
現金預金	1,251	支払手形	432
受取手形	144	工事未払金	3,417
完成工事未収入金	2,733	短期借入金	1,963
販売用不動産	730	未払法人税等	12
未成工事支出金	2,705	未成工事受入金	2,571
開発事業等支出金	275	預り金	1,213
繰延税金資産	568	完成工事補償引当金	11
未収入金	684	その他流動負債	211
その他流動資産	101	固 定 負 債	2,940
貸倒引当金	△ 11	社債	950
固 定 資 産	6,264	長期借入金	1,579
有形固定資産	1,499	退職給付引当金	162
建物・構築物	391	役員退職慰労引当金	14
機械・運搬具	57	関係会社投資等損失引当金	89
工具器具・備品	10	その他固定負債	144
土地	1,017	負 債 合 計	12,773
建設仮勘定	23	資 本 の 部	
無形固定資産	78	資 本 金	1,124
投資その他の資産	4,686	資 本 剰 余 金	794
投資有価証券	2,383	資本準備金	417
関係会社株式・関係会社出資金	616	その他資本剰余金	376
長期貸付金	652	資本金及び資本準備金減少差益	376
破産債権、更生債権等	31	自己株式処分差益	0
長期前払費用	8	利 益 剰 余 金	437
長期繰延税金資産	384	任意積立金	245
長期保証金	161	固定資産圧縮積立金	30
長期営業外未収入金	475	特別償却準備金	0
その他投資等	250	別途積立金	215
貸倒引当金	△ 277	当期未処分利益	192
資 産 合 計	15,447	株 式 等 評 価 差 額 金	318
		自 己 株 式	△ 1
		資 本 合 計	2,674
		負 債 資 本 合 計	15,447

- (注) 1. 関係会社に対する短期金銭債権 56億円
 関係会社に対する長期金銭債権 556億円
 関係会社に対する短期金銭債務 721億円
 関係会社に対する長期金銭債務 1億円
2. 商法施行規則第124条第3号に規定する配当制限額
 資産の時価評価により増加した純資産額 321億円
3. 担保に供している資産
 販売用不動産 7億円
 投資有価証券 0億円
 関係会社株式 2億円
 長期貸付金 3億円
- 計 14億円
4. 保証債務額 137億円
5. 有形固定資産の減価償却累計額 606億円

● 損益計算書の要旨

(2004年4月1日から
2005年3月31日まで)

(単位:億円)

経常損益の部	
営業損益	
売上高	13,502
完成工事高	12,811
開発事業等売上高	690
売上原価	12,460
完成工事原価	11,814
開発事業等売上原価	645
売上総利益	1,042
完成工事総利益	996
開発事業等売上総利益	45
販売費及び一般管理費	675
営業利益	366
営業外損益	
営業外収益	68
受取利息配当金	51
その他営業外収益	16
営業外費用	96
支払利息	69
貸倒引当金繰入額	2
貸倒損失	3
租税公課	9
その他営業外費用	9
経常利益	338
特別損益の部	
特別利益	41
前期損益修正益	11
投資有価証券売却益	26
その他特別利益	3
特別損失	86
投資有価証券評価損	12
販売用不動産評価損	14
関連事業損失	37
その他特別損失	22
税引前当期純利益	293
法人税、住民税及び事業税	△3
法人税等調整額	156
当期純利益	140
前期繰越利益	76
中間配当額	24
当期末処分利益	192

(注) 1. 工事進行基準による完成工事高 3,189億円
 2. 売上高のうち関係会社に対する部分 278億円
 3. 売上原価のうち関係会社からの仕入高 1,350億円
 4. 関係会社との営業取引以外の取引高 16億円
 5. 一株当たりの当期純利益 14円59銭

● 利益処分

当期末処分利益		円
		19,276,273,973
任意積立金取崩額	円	
固定資産圧縮積立金取崩額	2,588,198	
特別償却準備金取崩額	7,951,734	10,539,932
合計		<u>19,286,813,905</u>

利益処分量

株主配当金	(一株につき2円50銭)	
任意積立金	2,661,221,953	
別途積立金	11,000,000,000	<u>13,661,221,953</u>

次期繰越利益 5,625,591,952

(注) 2004年12月7日に、2,411,469,940円(一株につき2円50銭)の中間配当を実施した。

● 決算のポイント

◆ 貸借対照表について

総資産（資産合計）につきましては、現預金及び投資有価証券の増加などにより、前年度比3.3%増となりました。

純資産（資本合計）につきましては、増資に伴う資本金及び資本準備金の増加などにより、前年度比21.9%増となりました。

◆ 損益計算書について

売上高につきましては、工事進行基準適用範囲の拡大などにより、前年度比9.5%増の1兆3,502億円となりました。

経常利益につきましては、売上総利益の減少などにより、前年度比21.7%減の338億円となりました。

当期純利益につきましては、前年度に「固定資産の減損に係る会計基準」を早期適用し、多額の特別損失を計上したことから、前年度比180.9%増の140億円となりました。

2004年度連結決算のご報告

FI

● 連結貸借対照表の要旨

(2005年3月31日現在)

(単位:億円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	11,004	流 動 負 債	11,304
現金預金	1,553	支払手形・工事未払金等	4,584
受取手形・完成工事未収入金等	3,588	短期借入金	2,509
未成工事支出金等	2,980	一年以内償還の社債	20
たな卸不動産	1,439	未成工事受入金	2,759
繰延税金資産	617	預り金	1,066
その他流動資産	845	完成工事補償引当金	18
貸倒引当金	△ 20	その他流動負債	345
固 定 資 産	7,148	固 定 負 債	3,990
有形固定資産	3,072	社債	960
建物・構築物	998	長期借入金	2,164
機械・運搬具・工具器具備品	151	再評価に係る繰延税金負債	40
土地	1,894	退職給付引当金	365
建設仮勘定	28	役員退職慰労引当金	27
無形固定資産	122	その他固定負債	432
投資その他の資産	3,954	負 債 合 計	15,295
投資有価証券	2,507	少 数 株 主 持 分	
長期貸付金	126	少数株主持分	280
長期繰延税金資産	409	資 本 の 部	
再評価に係る繰延税金資産	0	資本金	1,124
その他投資等	998	資本剰余金	794
貸倒引当金	△ 88	利益剰余金	309
		土地再評価差額金	23
		株式等評価差額金	340
		為替換算調整勘定	△ 14
		自己株式	△ 1
		資 本 合 計	2,577
資 産 合 計	18,153	負債、少数株主持分 及び資本合計	18,153

(注) 1. 担保に供している資産

現金預金	16億円
たな卸不動産	7億円
その他流動資産	0億円
建物・構築物	155億円
土地	158億円
投資有価証券	5億円
長期貸付金	3億円
その他投資等	6億円
計	354億円

2. 保証債務額 80億円
3. 有形固定資産の減価償却累計額 1,428億円

● 連結損益計算書の要旨

(2004年4月1日から
2005年3月31日まで)

(単位:億円)

経常損益の部	
営業損益	
売上高	17,079
完成工事高	14,773
開発事業等売上高	2,305
売上原価	15,416
完成工事原価	13,528
開発事業等売上原価	1,888
売上総利益	1,662
完成工事総利益	1,245
開発事業等売上総利益	417
販売費及び一般管理費	1,173
営業利益	489
営業外損益	
営業外収益	62
受取利息配当金	41
その他営業外収益	20
営業外費用	116
支払利息	88
貸倒引当金繰入額	3
貸倒損失	3
その他営業外費用	21
経常利益	435
特別損益の部	
特別利益	51
前期損益修正益	15
投資有価証券売却益	26
その他特別利益	9
特別損失	67
投資有価証券評価損	12
販売用不動産評価損	17
固定資産除却損	10
その他特別損失	27
税金等調整前当期純利益	419
法人税、住民税及び事業税	39
法人税等調整額	165
少数株主利益	23
当期純利益	190

(注) 1. 工事進行基準による完成工事高
2. 一株当たりの当期純利益

3,345億円
19円76銭

● 決算のポイント

◆ 連結貸借対照表について

総資産（資産合計）につきましては、現預金及び投資有価証券の増加などにより、前年度比2.4%増となりました。

純資産（資本合計）につきましては、増資に伴う資本金及び資本準備金の増加などにより、前年度比26.2%増となりました。

◆ 連結損益計算書について

売上高につきましては、建設事業、開発事業等とも増収となり、前年度比6.8%増の1兆7,079億円となりました。

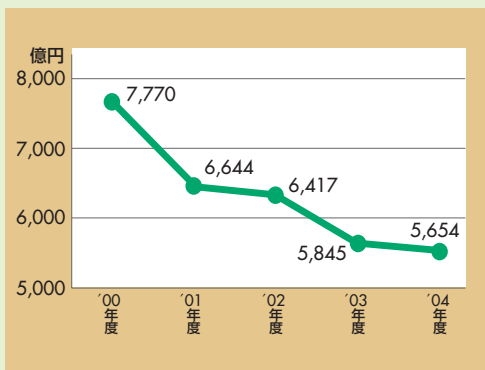
経常利益につきましては、販管費の減少、営業外収支の好転がありました。当社の売上総利益の減少などにより、前年度比15.5%減の435億円となりました。

当期純利益につきましては、前年度に「固定資産の減損に係る会計基準」を早期適用し、多額の特別損失を計上したことから、前年度比84.5%増の190億円となりました。

● 主たる連結子法人等

大成ロテック(株)	東証一部上場
有楽土地(株)	東証二部上場
大成ユーレック(株)	
大成設備(株)	
大成サービス(株)	
成和機工(株)	
ケーヨーリゾート開発(株)	
有楽土地住宅販売(株)	
大成建設ハウジング東京(株)	
大成コンストラクション	他

● 有利子負債残高



地・球・に・貢・献
大成建設の



クールロードで、 都市を冷やせ

“打ち水”効果で、ヒートアイランド現象を緩和

地面にまいた水の蒸発による気化熱で地表面を冷やし、熱放射を和らげることによって気温を下げる、“打ち水”効果。その同じ効果を保水性の高い素材を活用した舗装道路で再現したのが、大成ロテック(株)が開発したクールロードです。スポンジのように水分を蓄えたクールロードはじわじわと水分を蒸発させ、真夏の日中、最高60度近くまで上昇する路面温度に比べて、13~4度も低く、地上1メートル付近での体感温度も4~5度低い実験結果が得られてい

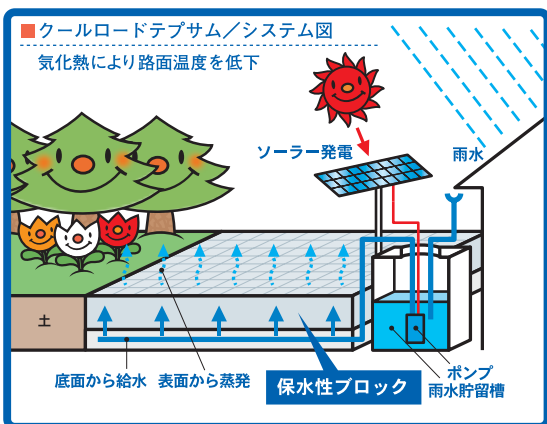


愛知万博会場での試験施工

ます。既に東京や大阪などの都市部の道路で採用され、施工実績は10万平方メートルを超えています。

クールロードテプサム〔大成建設(株)、大成ロテック(株)、太平洋プレコン工業(株)と共同開発〕は、クールロードをさらに進化させた舗装システム。雨水をタンクに貯めておきソーラー発電によって保水性ブロックの底面から自動的に給水するしくみを採用。このため晴天の日が続いても、持続的に打ち水効果を発揮することが可能となりました。さらに、保水性ブロックには、使用済み発泡スチロールを熱処理したテプサムを骨材として利用。大幅な軽量化を図ることで、建物の屋上や、ペDESTリアンデッキ(人工地盤)など、さまざまな用途への適用が期待されています。

自然エネルギー・雨水・リサイクル材を利用して、ヒートアイランド現象を緩和する、クールロードテプサムは、愛知万博の長久手会場東ターミナルで施工されています。ぜひ、会場にて、クールロードの涼しさを体感してください。



進化する、空港施設 より快適でより安全な空の旅を求めて

大成建設が施工を手がけた、空港施設・ターミナルビルが相次いでオープンしました。日本初の本格的民間空港として注目を集める、「中部国際空港」。オーシャンビューが美しい「羽田空港第2旅客ターミナル」。空の旅がどんどん身近になる中、空港セキュリティ機能の向上、よりスムーズな搭乗手続きなど、空港の高機能化が急ピッチで進んでいます。さらに、空港をテーマパークのように楽しめるエンターテインメント施設も充実し、ターミナルビルは魅力的な複合都市へと大きく変貌を遂げています。世界へと開かれた、日本の新しい空港施設。ここにも、大成建設の総合力がいかに大きく発揮されています。

海が間近に眺められる屋上展望台



海をモチーフにした
明るく開放的なデザイン

羽田空港 第2旅客ターミナル

東京湾を一望できる、ガラス張りのターミナルビル。国内線の空港では初めて出発客と到着客の動線を完全分離するなど、徹底した利便性と安全性の向上が図られています



中部国際空港 “セントレア”

やさしく使いやすい空港を基本理念に、国内線・国際線が歩いて乗り継げる利便性やわかりやすい施設配置が特徴。中部圏全体への経済活性化が期待されています



中部国際空港駅から搭乗ゲートまでゆるやかなスロープで結ばれている

ヨーロッパの街並みを再現したレンガ通り

業界ナンバーワンを誇る、大成建設の空港実績

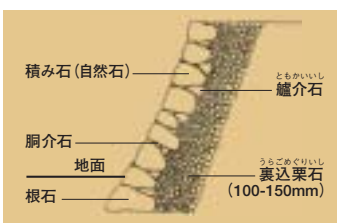
成田国際空港、福岡空港、関西国際空港など、日本全国で32カ所の施工実績、16カ所のターミナルビル施工実績は、いずれも業界ナンバーワン。さらに海外でも、クアラルンプール国際空港（マレーシア）をはじめ、バリ・デンパサル国際空港（インドネシア）など、大規模な空港建設プロジェクトに参画しています。

日本の築城を支えた伝統技術、 あのをしゅう 「穴太衆積み」のメカニズムを探る

安土城から、姫路城、熊本城、江戸城へと、数百年の歴史と伝統を受け継ぐ「穴太衆積み」に、今、最先端の解析技術が挑んでいます。大成建設が施工を手がけた第二名神高速道路・甲南トンネル（滋賀県）。その坑口から続く取り付け道路の法面に「穴太衆積み」の見事な石積みが再現されています。

石積み職人が石と対話をしながら、経験と勘で自然石を積み上げていく伝統の工法。「穴太衆積み」が現代の道路指針の性能を満たすかどうか、実大サイズの石積みをつくり、載荷装置で土圧をかけて変位を計測。さらに最先端のシミュレーション技術によって石積みの性能を検証しました。その結果、阪神・淡路大震災クラスの大きな地震に襲われても、変形は生じるものの擁壁としての十分な耐力を保つことがわかったのです。

300年以上は持つといわれる、「穴太衆積み」。石積みの耐力診断が実現したことで、古い城郭の評価・修復をはじめ、道路擁壁や現代建築への応用など、さまざまなフィールドでの大きな活躍が期待されています。



「穴太衆積み」の構造図

裏込めされた小さな栗石が土圧を吸収するクッションの役割を果たしている。さらに土圧がかかると鑪介石が動いて積み石同士を噛み込ませる力として働く。積み石は、右肩下がりの胴上げによる積み方で、石積みの崩壊を防ぐ見事なメカニズム



「穴太衆積み」の伝統を受け継ぐ、14代目栗田純司さんたちの手によって石組みが組まれた。写真は現地での「穴太衆積み」とコンクリートブロックの載荷実験

中欧の国スロバキアの 高速道路トンネルが貫通

2004年にEU加盟を果たし、その発展が注目される中欧の国スロバキア。現在、大成建設は同国の首都ブラチスラバにおいて、スロバキア、チェコ、オーストリア、ハンガリーの4カ国を貫く南北縦断道路の一部およびトンネルの建設を進めています。本プロジェクトは、日本政府の有償資金協力によるもので、ブラチスラバ市内の交通渋滞緩和と地域経済の活性化、さらにヨーロッパ各国間の国際物流の円滑化に寄与するものです。

工事は2003年5月にスタート。総延長約3.3kmの道路建設のうち、大成建設は内径10mのトンネル2本と高架を組み合わせた1,400m、往復4車線道路区間を施工しています。工事には慎重を期し、掘削にあたっては高度な情報化施工を行って、安全性や騒音・振動対策にも万全の配慮を期しています。

2005年3月には1本目のトンネルが無事貫通し、ズリンダ首相臨席のもと、スロバキア・日本双方の関係者が揃って貫通式が執り行われました。今年12月にはすべての土木工事が完了し、設備工事に着手。2007年5月の工事竣工をめざします。



2本並んだトンネル、南側坑口



法被姿で鏡開き。日本式の貫通式典は現地でも好評を博した



波方基地プロパン貯槽工事
(愛媛県今治市)



千島下水処理場～此花下水処理場
雨水滞水池築造工事(その1)
(大阪府大阪市)



インド プルリア揚水発電所建設工事
(インド共和国)



中央合同庁舎第7号館整備等事業建設工事
(東京都千代田区)

主な施工中工事のご紹介

UNDE



東池袋四丁目地区第一種市街地再開発事業
施設建築物他新築工事（その1）
（東京都豊島区）

26

主な受注工事のご紹介

CON

物件名

トルコ ボスボラス海峡横断鉄道建設工事

東京国際空港D滑走路建設外工事

(仮称)東京ミッドタウンプロジェクト(B・E棟)新築工事

牛島再開発事業第2期工事

東京ベイコート倶楽部 ホテル&スパリゾート新築工事



スリランカ バンダラナイケ国際空港線
 旅客ターミナル増築工事
 (スリランカ民主社会主義共和国)

TRACTS RECEIVED

所在地	発注者
トルコ共和国	トルコ運輸通信省 鉄道・港湾・空港建設局
東京都	国土交通省関東地方整備局
東京都	アール・ピー・ベータ特定目的会社 他9社
愛知県	牛島市街地再開発組合
東京都	リゾートトラスト(株)



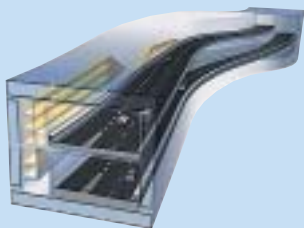
東京国際空港（羽田）第2旅客ターミナルビル -その2 (B工区)
（東京都大田区）
発注者：日本空港ビルデング（株）



中部国際空港旅客ターミナルビル その1
（愛知県常滑市）
発注者：中部国際空港（株）



ダイヤモンドシティ・ルクル
(仮称・ダイヤモンドシティ福岡かすやショッピングセンター)
(福岡県糟屋郡)
発注者：三菱商事(株)



首都高速道路 川崎縦貫線
124工区(4)～132工区(1)トンネル(その2)
(神奈川県川崎市)
発注者：首都高速道路公団



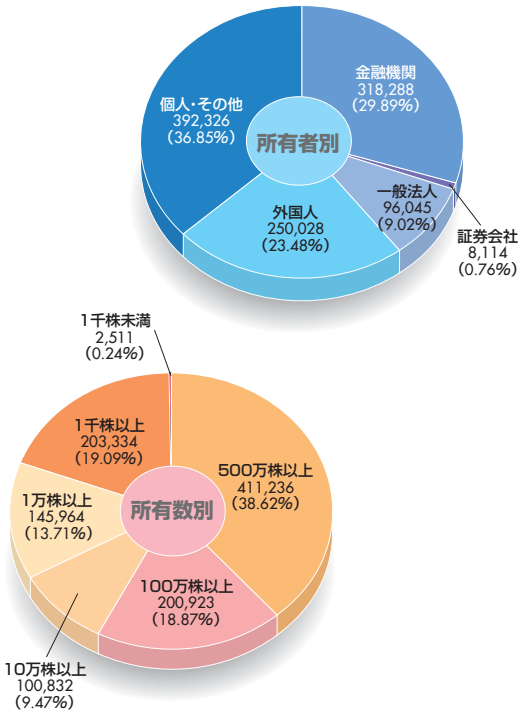
勇軒台北廠
(台湾)
発注者：勇軒有限公司

株式の状況

1 株式の異動

会社が発行する株式の総数	1,145,000,000株
発行済株式総数	1,064,802,821株
当期末株主数	111,871名
当期中の名義書換件数	5,169件
当期中の名義書換株式数	232,956,203株

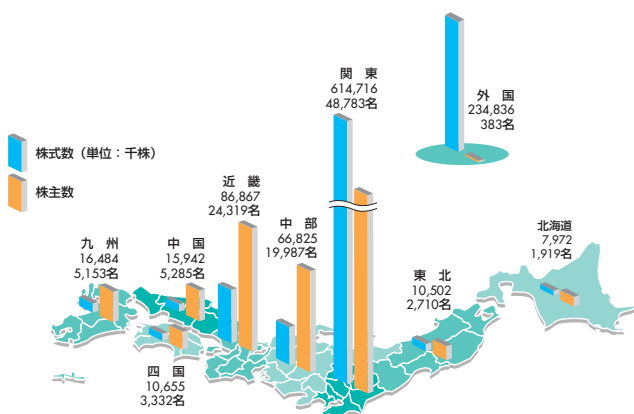
2 株式分布状況 (単位：千株)



3 株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	72,522	6.81
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	40,622	3.81
大成建設社員持株会	30,552	2.86
みずほ信託退職給付信託 みずほコーポレート銀行口	23,180	2.17
大成建設取引先持株会	21,638	2.03
マガノ・スタンレー・アンド・カンパニー・インターナショナル・リミテッド	18,393	1.72
三菱地所株式会社	17,604	1.65
みずほ信託退職給付信託 みずほ銀行口	16,108	1.51
明治安田生命保険相互会社	15,741	1.47
みずほ信託銀行株式会社	11,816	1.10

4 地域別株式分布状況



会社の概要

(2005年3月31日現在)

■商号

大成建設株式会社
(英文名 TAISEI CORPORATION)

■設立年月日

1917年(大正6年)12月28日

■資本金

112,448,298,842円

■本店

東京都新宿区西新宿一丁目25番1号
新宿センタービル
電話03(3348)1111

■従業員数 9,561名

■支店

東京支店(東京都新宿区)	四国支店(高松市)
関西支店(大阪市)	千葉支店(千葉市)
名古屋支店(名古屋市)	関東支店(さいたま市)
九州支店(福岡市)	神戸支店(神戸市)
札幌支店(札幌市)	京都支店(京都市)
東北支店(仙台市)	国際支店(東京都新宿区)
広島支店(広島市)	中東支店(アラブ首長国連邦)
横浜支店(横浜市)	台北支店(台湾)
北信越支店(新潟市)	

■事業本部

住宅事業本部

■技術センター(横浜市)

■国内営業所等 76か所

■海外営業所

ソウル営業所	インド営業所(ニューデリー)
香港営業所	トルコ営業所(イスタンブール)
フィリピン営業所(マニラ)	ヨーロッパ営業所(フランクフルト)
ミャンマー営業所(ヤンゴン)	ロンドン営業所
クアラルンプール営業所	アメリカ営業所(カリフォルニア)
シンガポール営業所	ハワイ営業所
ジャカルタ営業所	ペルー営業所(リマ)

■子法人等

大成ロテック株式会社(東京都中央区)
有楽土地株式会社(東京都中央区)
大成ユーレック株式会社(東京都品川区)
大成設備株式会社(東京都新宿区)
大成サービス株式会社(東京都中央区)

● 役員（2005年6月28日現在）

● 取締役

取締役会長	平島 治
代表取締役社長	葉山莞児
代表取締役	本田泰三
代表取締役	市川正美
取締役	鶴田宣彦
取締役	南部邦彦
取締役	増田光男
取締役	山田 浩
代表取締役	詫間博康
取締役	園田邦之
取締役	山内隆司
取締役	岡本 敦
取締役	関谷哲夫
取締役	山本恵朗

*関谷哲夫、山本恵朗は、商法第188条第2項第7号の2に定める社外取締役です。

● 監査役

常任監査役（常勤）	潮田 徹
常任監査役（常勤）	田丸 浩
監査役	山本 正
監査役	樋口武文
監査役	岡村 甫

*山本 正、樋口武文、岡村 甫は、「株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律」第18条第1項に定める社外監査役です。

● 執行役員

※社長	葉山莞児
副社長	早川正一
※副社長	本田泰三
※副社長	市川正美
※副社長	鶴田宣彦
※副社長	南部邦彦
専務役員	伊藤美喜男
※専務役員	増田光男
専務役員	奥村紘司
※専務役員	山田 浩
※専務役員	詫間博康
※専務役員	園田邦之
専務役員	萩原弘道
専務役員	岡崎洪太郎
※専務役員	山内隆司
専務役員	高橋大輔
専務役員	名和洋介
※専務役員	岡本 敦
常務役員	菊岡保人
常務役員	井川文雄
常務役員	小倉勝彦
常務役員	可児才介
常務役員	小林将志
常務役員	寺下 均
常務役員	五木田通夫
常務役員	鎌田 勝
常務役員	前田 誠
常務役員	山田潤二

常務役員	久間忠勝
常務役員	駒井勇夫
常務役員	藤原義弘
常務役員	木村洋行
常務役員	河村壮一
執行役員	中山靖之
執行役員	瀬川昌彌
執行役員	久保博司
執行役員	茂手木信行
執行役員	窪添貴治
執行役員	平野邦彦
執行役員	多田博是
執行役員	永嶋 功
執行役員	関 哲雄
執行役員	荒井康博
執行役員	阿久根操
執行役員	近江秀味
執行役員	吉田達夫
執行役員	小菅 誠
執行役員	市原博文
執行役員	古厩 孝
執行役員	尾形 悟
執行役員	井出光康
執行役員	関根 繁
執行役員	小野沢潔
執行役員	藤原基文
執行役員	吉田 明
執行役員	小島章伸

※は取締役兼務者です。

株主メモ

- 1 決算期** 3月31日
- 2 定時株主総会** 6月中
- 3 配当金**
利益配当金 3月31日
中間配当金 9月30日
※利益配当金及び中間配当金は上記を基準日とする株主名簿(実質株主名簿を含む)に記載又は記録された株主、登録質権者又は信託の受益権者にお支払いいたします。
- 4 上場証券取引所** 東京・大阪・名古屋
- 5 名義書換代理人
同事務取扱所
(郵便物送付先
及びお問合せ)** みずほ信託銀行株式会社
〒135-8722
東京都江東区佐賀一丁目17番7号
みずほ信託銀行株式会社証券代行部
電話 0120(288)324 (フリーダイヤル)
- 同 取 次 所** みずほ信託銀行株式会社全国各支店
みずほインベスターズ証券株式会社本店
及び全国各支店
- 手 数 料** ①名義書換:無料
②株券再発行:株券1枚につき210円
(消費税額等を含む)ただし、併合
及び満欄の場合は無料
③単元未満株式の買取・買増:株式の
売買の委託に係る手数料相当額と
して別途定める金額及びこれに係
る消費税額等の合計額
④株券喪失登録:申請1件につき
10,500円(消費税額等を含む)、
喪失登録する株券1枚につき525円
(消費税額等を含む)
- 6 公告掲載新聞名** 東京都において発行する日本経済新聞
※貸借対照表及び損益計算書掲載のホームページ
アドレス(<http://www.taisei.co.jp/>)

【お知らせ】

●配当金のお支払いについて

配当金のお支払期限は定款の定めにより支払開始日から3年と
なっております。下記の配当金につきましては、お支払期限が
迫っておりますので再度ご確認をお願いします。

(お支払期限)

- ・143期中間配当金:2005年12月12日
- ・143期利益配当金:2006年6月30日

※振込方式による配当金の受領にご変更の場合は、同封の「配当金振込指定書」
の裏面をご覧ください。



Good
Design
Award



大成建設株式会社
Palcon

双壁。

強く安全な壁式構造で、住宅はもっと安心、快適になる。
日本の暮らしをみつめてきた私たちの結論です。
だからコンクリートの家「パルコン」も、木の家「空間王」も
大成建設の家は、どれもすべてが壁式構造。
さらに独創の換気システム「タルカス」で
快適な空気環境を実現します。

大成建設の家



大成建設株式会社
空間王

問い合わせ先

☎ 0120-197-406

<http://www.homestyle.taisei.co.jp/>

大成建設株式会社 住宅事業本部



TAISEI

大成建設株式会社

〒163-0606 東京都新宿区西新宿1丁目25番1号 電話03(3348)1111

<http://www.aisei.co.jp/>

地図に残る仕事。

— Filling the Map with Memories —